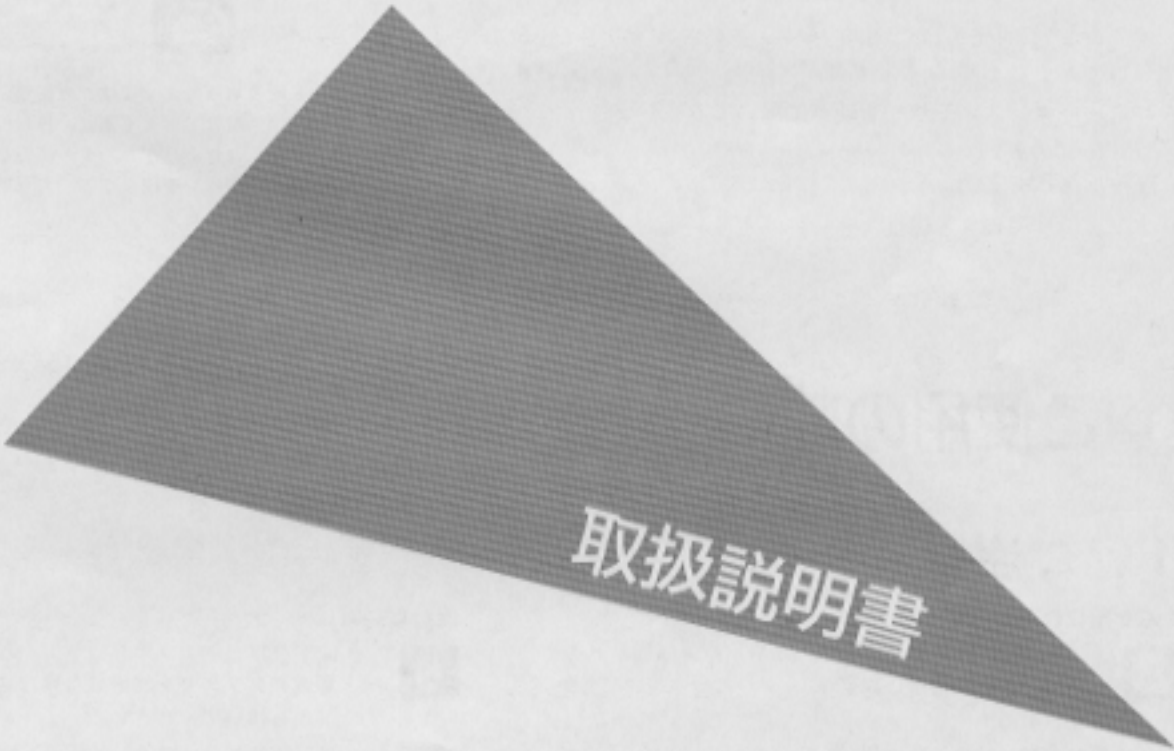


PORTABLE PIANO

YPR-30 YPR-20



取扱説明書


YAMAHA

このたびは、
ヤマハ・ポータブルピアノを
お買い求めいただきまして、
誠にありがとうございます。

もくじ

	ページ
◇ ご使用の前に	1
◇ 演奏のしかた	3
◇ 仕様	5
◇ オプション(別売品)のご紹介	5
◇ 弾いてみましょう	6
◇ パフォーマンスメモリーを使って弾いてみましょう (YPR-30のみ)	7
◇ MIDIの使い方	9
◇ アフターサービスと保証	裏表紙

音楽を楽しむエチケット



これは電子機械工業会
「音のエチケット」キャンペーン
のシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

1 ご使用の前に

1. ご注意

こんな所には置かないでください。



- ・窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- ・日中の車内
- ・温度の特に低い場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・振動の多い場所

こんな所では使わないでください。



- ・ラジオやテレビのすぐ近くで使用されますと、ラジオやテレビ側で雑音が発生することがあります。十分に離してお使いください。

乱暴に扱わないでください。



- ・落としたり、物をぶつかけたり、上に座ったりしないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

使わない時は…



- ・必ずパワースイッチを切ってください。
- ・電源アダプターを使用した場合は、家庭用コンセントから抜いてください。
- ・長い間使わない時は、乾電池を取り出してください。

美しく保つために…



- ・汚れは、柔らかい布でカラ拭きしてください。
- ・汚れがひどい時は、少し水で湿らせた布で拭いてください。
- ・アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。
- ・ビニール製品を上には置かないでください。貼り付いてしまうことがあります。

保管してください。

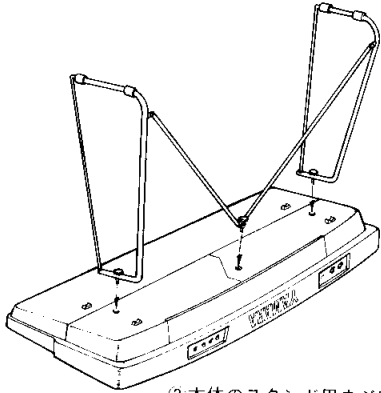


- ・この取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

2. スタンドの取り付け方

- ・部品をまちがえたり、取り付けの向きをまちがえないように注意しながら組み立ててください。
- ・傷がつかないように、毛布などの柔らかい布の上で組み立てられることをお勧めします。

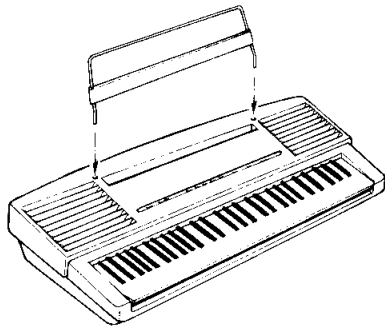
①本体を裏返します。



②本体のスタンド用ネジ穴に合わせて、ネジをしめ付けて固定します。

3. 譜面立ての立て方

付属の譜面立ては、コントロールパネル面上方にある2つの穴に足を差し込んでお使いください。



4. 電源のしたく

ポータブルピアノは、家庭用コンセントでも乾電池でも使えます。お使いになる前に、どちらかを選んで準備してください。

家庭用コンセントから電源をとる場合

付属の電源アダプターを使用します。図のように接続してください。

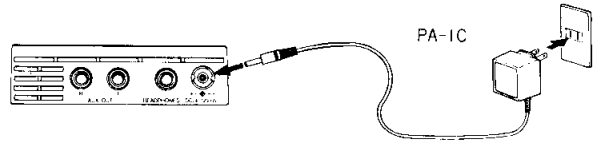
(YPR 30にはPA 4が、YPR 20にはPA 1Cが付属されています。)

- ①リアパネルにある電源アダプター接続用端子<DC (9-12V) IN>へ差し込む。

YPR-30



YPR-20

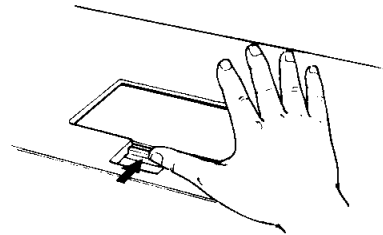


- ②家庭用(AC100V)コンセントに差し込む。

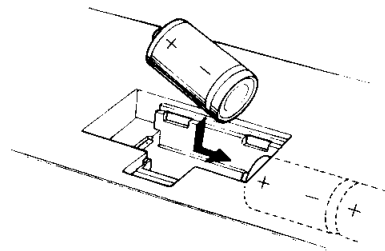
※他の電源アダプターは使わないでください。

乾電池を使う場合

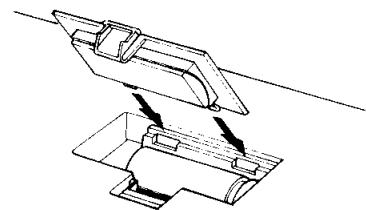
- ①ポータブルピアノを裏返し、電池ブタを外します。



- ②市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。向きを間違えないように入れてください。



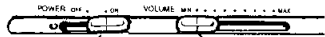
- ③乾電池を入れたら電池ブタを閉めます。



※電池が少なくなると、音が重なり小さくなってきます。このような時は、6本共新しいものと交換してください。
お買い求めの際、乾電池は単1乾電池6本とご指定ください。

2 演奏のしかた

1. とにかく音を出そう



- ①パワースイッチをオン(ON)にするとランプが点灯。
- ②ボリュームを調節レバーを右にするほど大きな音になる。最小(MIN)にしても小さく音が出る。

これで鍵盤を押せば、ピアノの音が出ます

4. パフォーマンスメモリーに演奏を録音しよう (YPR-30のみ)

録音

1. 4曲録音できるので、ソング選択スイッチで曲の番号を選びます。
2. レコードのボタンをオン。ランプが点灯します。
3. 演奏をスタート。
4. 演奏が終わったらもう一度レコードのボタンを押します。

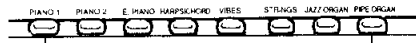
再生

5. ソング選択スイッチで再生させる曲の番号を選びます。

2. 好きな音色で弾こう

YPR-30は8種類の中から、YPR-20は5種類の中から選べます。

YPR-30



好きな音色のボタンを選んで押す。

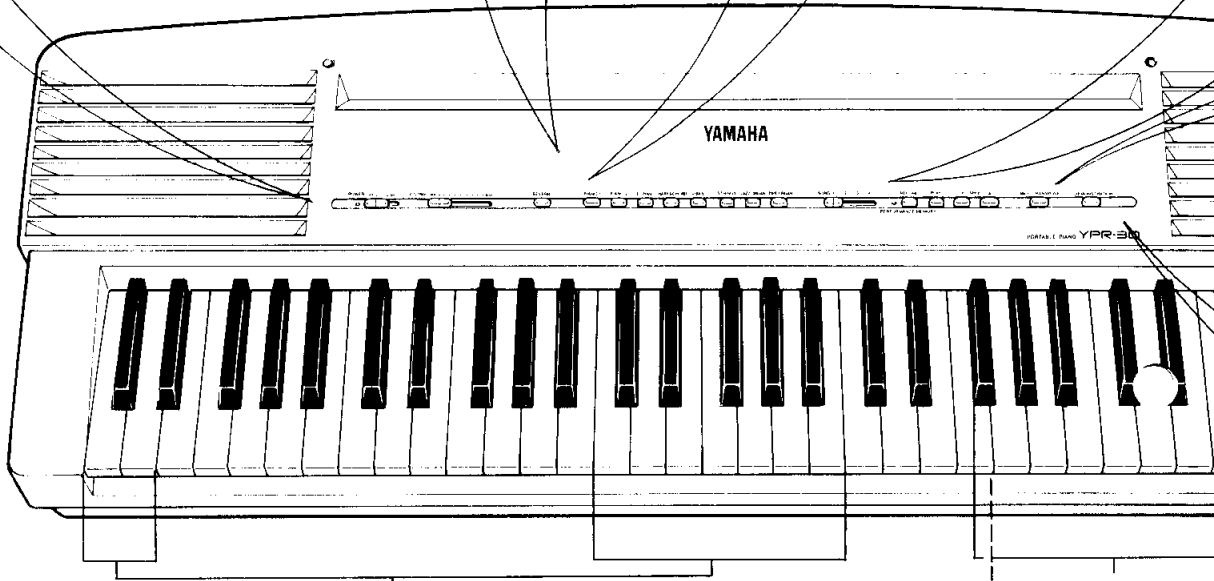
YPR-20



3. リバーブ (YPR-30のみ)



このボタンを押すと、音に響きを与えるリバーブ効果を加えることができます。
(パワースイッチをオンにした時は、ボタンを押さなくても、オンになっています。)



ピッチコントロール用鍵盤

YPR-30

YPR-20

トランスポート用鍵盤

5. 他の楽器と音程を合わせるには？ (ピッチコントロール)

他の楽器とアンサンブルを楽しむ時など、微妙な音程の調節ができます。(可変範囲・50セント)

1. ピッチを上げる場合

左はじのドとレ(C₁とD₁)の鍵盤を同時に押したまま、中央のド～シ(C₃～B₃)の鍵盤のいずれかを押します。一回鍵盤を押すごとに音が鳴り、同時に約3セント(YPR-20は、約4セント)ずつピッチが上がります。

2. ピッチを下げる場合

左はじのドとド#(C₁とC₁#)の鍵盤を同時に押したまま、中央のド～シ(C₃～B₃)の鍵盤のいずれかを押します。一回鍵盤を押すごとに音が鳴り、同時に約3セント(YPR-20は、約4セント)ずつピッチ下がります。

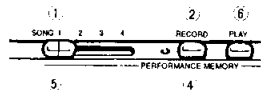
★パワースイッチを切ると、ピッチは標準の高さに戻ります。(A₃=440Hz)

★左はじのドとド#とレ(C₁とC₁#とD₁)の鍵盤を同時に押したまま、中央のド～シ(C₃～B₃)の鍵盤のいずれかを押すことでも、ピッチを標準の高さに戻ることができます。

6 プレイのボタンをオン

再生が始まります。演奏が終ると自動的にストップします。

再生の途中で演奏を止める時は、もう一度プレイのボタンを押します。



＜再生の速さを変えるには＞

スピード▼、▲ボタンで再生の速さを遅くしたり、速くしたりできます。



もとの速さに戻すには、スピード▼、▲ボタンを同時に押します。

★再生している演奏に合わせて、重ね弾きもできます。

(8ページ参照)

1,000音符まで録音可能。容量がいっぱいになると、録音が自動的に終了してレコードのランプが消灯します。

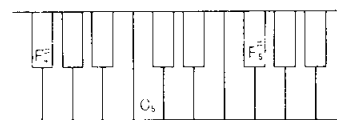
★パフォーマンスメモリーは、選んだ音色も記憶しますから、再生時に他の音色に変えることはできません。

6. 音程を変えるには？(トランスポーズ)

トランスポーズの機能で音程を変えることにより、歌う人の声の高さにキーを合わせたり、難しい曲をやさしいハ調に移調して演奏することができます。

YPR-30

MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、トランスポーズ用鍵盤ファ#(F#₄)～ファ#(F#₅)のいずれかひとつを押せば、そのキーに移調されます。つまり、上下にそれぞれ半オクターブの範囲で変えることができます。

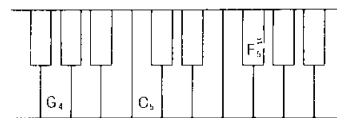


トランスポーズ用鍵盤

キーが下がる ← ±0 → キーが上がる

YPR-20

MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、トランスポーズ用鍵盤ソ(G₄)～ファ#(F#₅)のいずれかひとつを押せば、そのキーに移調されます。つまり、“5半音低く”～“半オクターブ高く”の範囲で変えることができます。



トランスポーズ用鍵盤

キーが下がる ← ±0 → キーが上がる

★パワースイッチを切ると、元の高さに戻ります。(A₃=440Hz)

7. 自動演奏を聴こう(デモンストレーション)

各音色ごとに1曲のデモンストレーション曲が入っており、いつでも自由に聴くことができます。



＜全曲をくりかえし聴くには＞

デモンストレーションボタンを押すと自動的にスタートし、全曲がくりかえし演奏されます。もう一度押すと止まります。

＜デモ曲を指定して聴くには＞

聴きたい曲の音色ボタンを押しながら、デモンストレーションボタンを押します。自動的に曲がスタートし、その音色のデモ曲だけが演奏されると止まります。

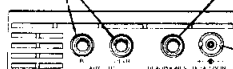
リアパネル

MIDI端子
(9ページ参照)



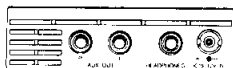
ダンパースイッチ接続端子
付属のダンパースイッチは、
この端子に接続します。

AUX出力端子
キーボードアンプやステレオと接
続して、より大きな音で鳴らすこ
とができます。



YPR-30

YPR-20

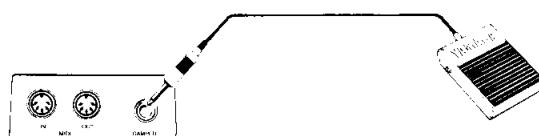


ヘッドホン端子
ヘッドホンを接続すれば夜間練習も
自由にできます。

電源アダプター接続用端子

★ダンパースイッチは…

このスイッチを踏むと、ピアノのダンパーヘダルのように鍵盤から指を離しても、しばらく音が残って自然に消えて行くようになります。

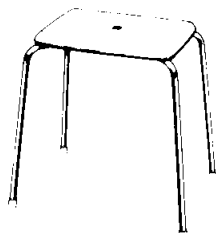


③ 仕様

	YPR-30	YPR-20
鍵盤	61鍵(C ₁ ~C ₆)イニシャルタッチ付	
発音数	16音(後着優先)	
音色	ピアノ1, 2, エレクトリックピアノ、ハーブシコード、バイブス、ストリングス、ジャズオルガン、パイプオルガン	ピアノ1, 2, エレクトリックピアノ、ハーブシコード、バイブス
効果	リバーブ	
コントロール	パワースイッチ、パイロットランプ、ボリューム、ピッチコントロール機能、MIDI/トランスポーズ	
パフォーマンスメモリー	ソング、レコード、プレイ、スピード、容量(1000音符)	
デモンストレーション	8曲	5曲
付属端子	AUX出力端子(L/L+R, R)、ヘッドホン端子、電源アダプター接続用端子、ダンパースイッチ接続端子、MIDI端子(IN, OUT)	AUX出力端子(L, R)、ヘッドホン端子、電源アダプター接続用端子、ダンパースイッチ接続端子、MIDI端子(IN, OUT)
メインアンプ	5W×2	2.5W
スピーカー	12cm(4Ω)×2	12cm(8Ω)×2
定格電源	DC9~12V: 電源アダプター/単1乾電池6本	
消費電力	電源アダプター使用時: 15W 乾電池使用時: 8.5W	電源アダプター使用時: 5.1W 乾電池使用時: 2.5W
外装仕上げ	MIPS樹脂・アクリルラッカー塗装仕上げ	
寸法(W×H×D)	931×123×362mm(譜面立て取り外し時)	
重量	6.6kg	6.3kg
付属品	ダンパースイッチ(FC-5)、電源アダプター(YPR-30: PA-4, YPR-20: PA-1C)、譜面立て、スタンド(L-2)	

④ オプション(別売品)のご紹介

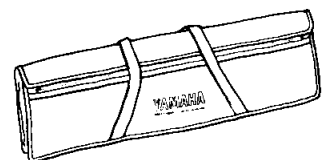
●イス(BC-6) ¥5,000



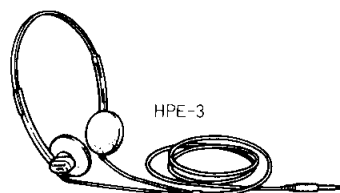
●MIDIケーブル(MIDI-03)(3m) ¥1,100



●専用ソフトケース(SCC-32) ¥6,000



●ヘッドホン(HPE-3) ¥3,000
(HPE-5) ¥5,500



※表示の価格には、消費税は含まれていません。

5 弾いてみましょう



きらきら星

Twinkle little Star

作詞 武鹿悦子
フランス民謡

★音色はパイプスで。ダンパースイッチを踏もう。

きらきら ひかる おそらの ほしよ

まばたき しては みんなを みてる

きらきら ひかる おそらの ほしよ

日本音楽著作権協会 登録番号 8972362-901

パーティーパーティーを
盛り上げよう

ハッピーバースデートゥユー

Happy Birthday to You

作詞 P. S. HILL
作曲 M. J. HILL

★好きな音色で

ハッピーバースデートゥユー ハッピーバースデートゥユー ハッピー

バースデーディア (〇〇ちゃん) ハッピーバースデートゥユー

Copyright © 1935 by SUMMY BIRCHARD MUSIC
Rights for Japan assigned to SUMMY MUSIC K. K.

日本音楽著作権協会 登録番号 8972362-901

6 パフォーマンスメモリーを使って弾いてみましょう (YPR-30のみ)

●パフォーマンスメモリーのレコードボタンをオン。楽譜1を演奏して録音しましょう。

演奏のコツ

この楽譜は、読みやすくするために音を右の鍵盤図の番号で示しました。一見ムズカシソウに感じますが、ちょっとしたコツさえつかめば大丈夫。

コツ1

まず、右手は3つのことしかやりません。

★⑪・⑩と弾く、歌詞の「ねこ」の部分(中指、人差指で)

★⑧⑬(A)と⑨⑫(B)の2種類の和音(親指、小指で)

コツ2

左手はほとんどがとなりの鍵盤へと動きます。

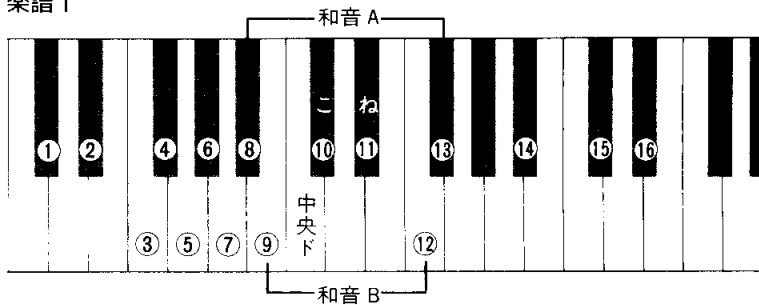
⑭～⑯を弾くときは右手の上を左手が交差します。

★上向き(♪)の音符は右手、下向き(♩)のは左手で弾こう。

ねこぶんじゃった

作曲者不明
阪田寛夫 作詞

楽譜1

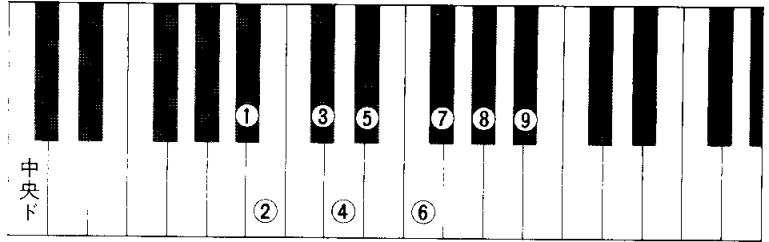


●プレイを押して再生させながら、弾いてみましょう。ひとり連弾ができます。

ねこぶんじやつた

〈アンサンブル用〉

楽譜 2

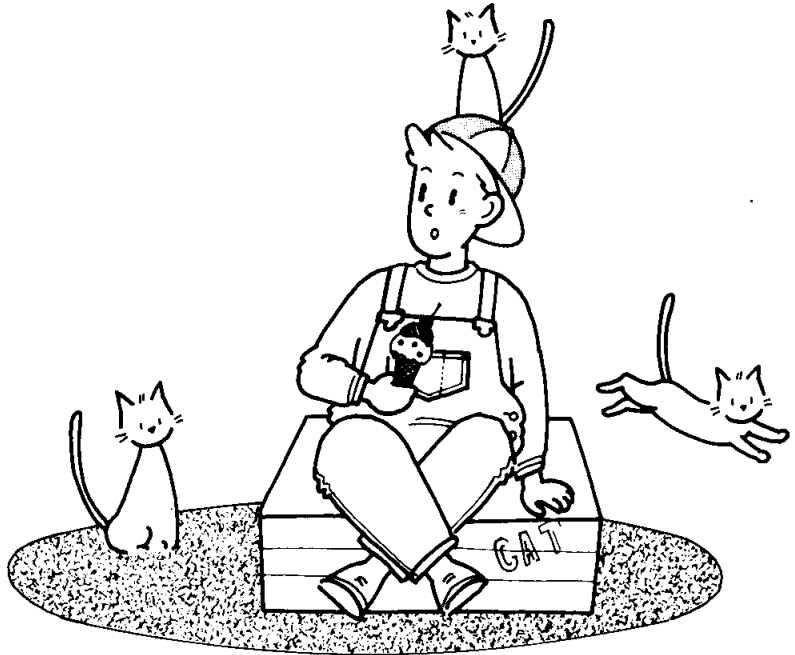


ねこ ぶんじやつ た ねこ ぶんじやつ た ねこ ぶんつけ ちゃつたら ひっ かい た ねこ



4回くりかえし

ひっ かい た ねこ ひっ かい た ねこ ひっ くり し て ひっ かい た ~



7 MIDIの使い方

MIDIという言葉はミュージカル・インストゥルメント・デジタル・インターフェイス (Musical Instrument Digital Interface)の頭文字をとったもので「ミディ」と読みます。簡単に言うと、電子楽器と電子楽器がうまくコミュニケーション

をとるあい、その情報(音程とか音をのばす長さなど)を互いに交換するためのものです。そして、このMIDIは世界統一規格であり、どこのメーカーの製品でも、MIDIがついていれば情報交換をすることができるのです。

MIDI仕様

■ポータブルピアノのMIDIのできること

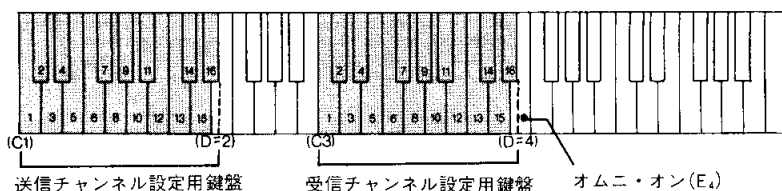
- 鍵盤押鍵情報の送信、受信
- 音色番号の送信、受信
- ダンパースイッチの操作情報の送信、受信

■電源オン時の状態

- 送信チャンネルは1に設定されています。

- 受信チャンネルは1に設定されています。(オムニ・オン/オフはオフの状態)
- ローカルはオン。
- プログラムチェンジ・キャンセルはオフ。つまり音色番号の送信、受信を行うことができる状態。
- コントロールチェンジ・キャンセルはオフ。つまりペダル操作の送信、受信を行うことができる状態。
- マルチティンバーはオフ。

MIDIモード設定



1. 送・受信チャンネルの設定

MIDIでは、必要なチャンネルの情報だけを送・受信できるように、各情報にはチャンネル番号が設定されています。このチャンネルとは、テレビのチャンネルのようなもので、いろいろな放送局がそれぞれ決められたチャンネルで同時に放送しているものの中から、見たい番組をひとつ選んでその局のチャンネルに合わせるのと同じです。MIDIには1~16チャンネルまであり、次の操作によってチャンネルを設定できます。

設定方法

- MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、図に示した送信チャンネル設定用鍵盤をひとつ押せば、送信チャンネルがその番号に設定されます。
- 同じようにMIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、受信チャンネル設定用鍵盤をひとつ押せば、受信チャンネル番号が設定されます。
- ★電源オン時には、受信チャンネル、送信チャンネル共に1チャンネルになっています。

2. すべての情報を受信させるには(オムニ・オンの設定)

オムニ・オン/オフというのは、受信したときにそのチャンネル指定にしたがうか(オムニ・オフ)、無視するか(オムニ・オン)の設定です。電源オン時はオムニ・オフ、つまり指定したチャンネルの情報のみ受け取る状態になっています。

すべてのチャンネルの情報を受信させたい場合は、次の操作によってオムニ・オンの状態にします。

設定方法

- MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、図に示したオムニ・オンの鍵盤(E4)を押せば、オムニ・オンの状態に設定されます。
- ★一度受信チャンネルを設定すると、オムニ・オフになります。

3. 本体から音を出さずに押鍵情報を送信させるには(ローカル・オン/オフの切り替え)

ローカル・オフの状態にすると、鍵盤を押しても演奏しているポータブルピアノ本体からは音が出なくなり、MIDI情報を受信させている他のキーボードのみから音が出ます。また、他の楽器から送信されたMIDI情報(押鍵)を受信した時も音が鳴ります。

切替方法

- MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、ピアノ1(PIANO 1)のボタンを押せばローカル・オフ。もう一度押せばローカル・オンに戻ります。

★電源オン時には、ローカル・オンになっています。

4. 音色の切替の情報を送・受信しない時には(プログラムチェンジ・キャンセル)

音色の切替の情報を送・受信させたくない時には、プログラムチェンジ・キャンセル・オンの状態にします。

切替方法

- MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、ピアノ2(PIANO 2)のボタンを押せば、プログラムチェンジ・キャンセル・オン。もう一度押せばプログラムチェンジ・キャンセル・オフに戻ります。

★電源オン時には、プログラムチェンジ・キャンセル・オフになっています。

5. ペダルの操作情報を送・受信させない時には(コントロールチェンジ・キャンセル)

ダンパースイッチの操作情報を送・受信させたくない時にはコントロールチェンジ・キャンセル・オンの状態にします。

切替方法

- MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、エレクトリックピアノ(E・PIANO)のボタンを押せば、コントロールチェンジ・キャンセル・オン。もう一度押せばコントロールチェンジ・キャンセル・オフに戻ります。

★電源オン時には、コントロールチェンジ・キャンセル・オフになっています。

6. 複数のチャンネルの情報を同時に受信するには(マルチティンバー)

マルチティンバー・オンという状態にすると、1~10チャンネルの情報を同時に受信できるようになります。たとえば、別々のチャンネルでシーケンサーに記録されている様々なパートの演奏情報を、ポータブルピアノ1台に同時に受信させて鳴らすことができます。

切替方法

- MIDI/トランスポーズのボタンを押したまま、ハーブシコード(HARP SICOHRD)のボタンを押せば、マルチティンバー・オン。もう一度押せばマルチティンバー・オフに戻ります。

★電源オン時には、マルチティンバー・オフになっています。

PORTABLE PIANO YPR-30/YPR-20

MIDIインプリメンテーションチャート

Date : 1989. 11. 15
Version : 1.0

ファンクション…	送 信	受 信	備 考
ベーシック 電源ON時 チャンネル 設定可能	1チャンネル 1~16チャンネル	1チャンネル 1~16チャンネル	
モード 電源ON時 メッセージ 代用	モード3 × *****	モード3 オムニ・オン、オムニ・オフ ×	
ノート ナンバー 音域	36~96 *****	36~96 36~96	
ベロシティ ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH、v=1~127 × 9nH、v=0	○ v=1~127 ×	
アフター キー別 タッチ チャンネル別	× ×	× ×	
ピッチ・ベンダー	×	×	
コントロール チェンジ 64	○	○	ダンパー
プログラム チェンジ 設定可能範囲	○ 0~7 ※1 *****	○ 0~7 ※1 0~7 ※1	
エクスクルーシブ	×	○	
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル クロック タイム コマンド	× ×	× ×	
その他 ローカルON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	× × ○ ×	○ ○ (122~125) ○ ×	
備 考 ※1 YPR-20は0~4			

モード1：オムニ・オン、ポリ モード2：オムニ・オン、モノ
モード3：オムニ・オフ、ポリ モード4：オムニ・オフ、モノ

○：あり
×：なし

8 アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

●本機の保証は、保証書によりご購入から満10年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。

(日本国内のみ有効)

●保証期間の10年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書を一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと、故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

北海道電音サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL.011-513-5036
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL.022-236-0249
東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL.044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL.025-243-4321
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ機宮竹工場内 TEL.0534-65-6711
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ機名古屋流通センター TEL.052-652-2230
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL.06-877-5262
京都電音サービスステーション	〒600 京都市下京区七条通間之町東入材木町483 第2マスイビル3F TEL.075-361-6470
神戸電音サービスステーション	〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ機神戸店內 TEL.078-321-1195
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ機高松店内 TEL.0878-22-3045
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL.082-874-3787
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL.092-472-2134
[本社] 電音サービス部	〒435 浜松市上西町911 TEL.0534-65-1158

YAMAHA
YAMAHA CORPORATION
ヤマハ株式会社

北海道支店 LM営業課 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター
TEL.011 512 6113

仙台支店 LM営業課 / 〒980 仙台市青葉区大町2-2-10
住友生命仙台青葉通ビル
TEL.022 222-6140

東京支店

CLV・PK営業課 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル
TEL.03 572 3130

名古屋支店 LM営業課 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL.052 201 5150

大阪支店 特販営業課 / 〒542 大阪市中央区南船場3-12-9
心斎橋フラザビル東館
TEL.06-252-7491

広島支店 LM営業課 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL.082 244 3749

九州支店 LM営業課 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092 472 2130

[本社]電子楽器営業部 / 〒430 浜松市中沢町10-1

ポータブル営業課 TEL.0534 60 3271

※住所および電話番号は変更になる場合があります。

YAMAHA feelin' club



T4960693043189